LIP in HIRAKATA

ＬＩＰ（りっぷ）は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

２０１９年７月号

毎月１回のベビーマッサージ会（3ページに記事）

- ［作家 鶴島緋沙子のもぐらの目 68］思案のしどころ
- 「お産といのちのお話」寄付金サイトが立ち上がりました。
- 「みどり」で「たのしむ」「つながる」
- 秀作エッセイ「鰯のフライ」
- マンガ「明るい自閉症講座」10♪
- 今月の五行歌
- 「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判
- イベント紹介
- 編集局より／ＬＩＰ配布場所／会計報告

「ＬＩＰ編集局」 https://www.love-dugong.net/lip/

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913（18 時以降）

郵便振替口座　00920-8-120259（ＬＩＰ編集局）

LIP とは……Local Information Paper の頭文字をとったものです。

「もぐらの目」～六十八～

鶴島緋沙子

思案のしどころ

連日、車による事故が報じられている。それも幼い子供を巻き込んだ死亡事故が多い。その上、事故車の運転者の多くが七十歳以上というのが、八十四歳でなお、買い物に、軽自動車を運転している私の理性を揺さぶる。

確かにとっさに判断する感覚は少々鈍ってきているかなと、日常の生活の中で思う事がないでもない。しかし、しかしである。緑を求めて街の中から転宅して来て四十年。究極の住処と決め、馴染んできた今の住まいを捨てる決心も、付かない。

便利なマンションに換われという息子の意見を、もっともと思いながらも、先日亡くなった夫の思い出も捨てがたいなどと弁解しながら、タクシーを利用したり、時には、健康の為などと自分に言い聞かせて、老体に鞭打ち、食料品がたっぷり入ったスーパーの袋を持って坂道を登っている。もはや体力の限界である。週に二度ほどある売り手提供の小型バスに、近所のおばちゃん達と共に相乗りし、辛うじて冷蔵庫が空になる悲劇だけは、避けることが、出来ている。

ご多分に漏れず、この地も住民の高齢化がすすみ、やがては、買い物難民が増えて、住宅地全体が、老人ホームのごとき有様になるのでは、などと想像する。

いいじゃないの、いいじゃないの。五百戸近くある家々全部が老人達の楽園。住宅地全体が、巨大な蓮の花々に囲まれ、時折白い雲が、霞のように降りてきてたなびく。そうだ、行ったことはないが、時々映像で見る南米の山上の集落、マチュピチュのように。

優秀な各科の医者と和洋取り混ぜた一流のシェフが常駐するレストラン。それだけは、何とか確保しよう。なぬ！　それよりも必要なのは、葬儀場と焼き場だと。然り。これこそが一番繁盛する商売に違いないのだ。そうそう、共同墓地も。

まあまあ、そこまではいいじゃないの。死んだあとの魂は、天国でも地獄でも、あるいは、幼い時の思い出の地や、生まれ故郷などへも意のままに飛んで行けますよ。

などと、うとうとしながら考えていたのは、腰痛の為に通っている整形外科医院の待合室。

「皆さん。どなたの車でしょうか。今、駐車場にバックで入れようとした人が、『隣の車に当たってしまった』とおっしゃってるのですが」

と入って来た警官が訊く。続いて言う車種とナンバーでマイカーと分かり、慌てて外へ出る。七十代とおぼしきおばちゃんが、申し訳なさそうに頭を下げ、住所と名前を書いたメモを差し出す。見れば、我が車の前のバンパーが外れそうになっている。

こと程さように車に関しては、人身事故でなくても加害者は元より、被害者も何かあれば煩わしい時間を共有しなくてはならない。

やっぱり、免許証返上か。きっぱり決心が付かないのも老人の難儀なところだ。

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」（つげ書房新社刊）などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」「大阪府民カレッジひらかた校」等講師。著書『私の中の瀬戸内寂聴』『もぐらの目』など。「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の元代表。

妊婦やお母さんの居場所事業と「お産といのちのお話」寄付金サイトが立ち上がりました。

NPO法人子育てネットくるみの会は2002年から任意団体として活動を開始して以来、2008年にNPO法人格を取得し、現在まで、妊婦と産後の母子を対象に居場所づくり活動を枚方市岡本町会館で展開しています。代表は、はるか助産院　助産師　黒田晴代です。スタッフ会員数は17人です。多くは過去に参加されていたお母さんが、そのまま支援者になることで、「お母さんを支えるのはお母さん」を合い言葉にしてきました。当会は、仲間同士の支えあいと女性の自立がテーマです。

現在の活動は、毎月１回のベビーマッサージ会、毎月１回の妊婦とママのための「ママランチ取り分け離乳食会」年２～３回の「お産といのちの話」、更に、ベビーマッサージ会の後に、スタッフの女性起業家による様々な学習会を開催しています。

参加者はベビーマッサージ会は 20 組前後です。半分は常に初めて参加の方です。京阪沿線の会場なので、枚方市以外からの参加もあります。ママランチ会は、10組程度の妊産婦が集っています。妊娠中から妊活、産後、離乳食、果ては、家族の健康管理者として、楽しく学ぶ場所です。育休中の学びの場としても貴重です。

◆子育て支援は女性の生き方支援◆

妊娠、お産、産後、育児は女性にとって、昔からみんなしてきたことだからといって、自分ができるとは限らない大きなハードルです。次々と押し寄せてくる体の変化を含めて、人間関係、新しい役割、従来の仕事、恐怖を伴う出産……、どんな赤ちゃんでも受け入れることが

できるのか……母として。お産は自分が何者かを知る体験です。切れ目ない子育て支援というけれど、妊娠中からお産は病院、１か月したら終わりです。

住んでいる地域になじみがなくても、育休入ったらちょっと行ってお産の産み方教えてもらえて、「お産頑張ってね」「赤ちゃん待ってるよ」といってもらえる。産んでからも報告ができて、仲間と学んだり楽しく育児の教えあいができる。ゆるーく助産師が見守ってくれていて、ごはん作る意欲がわいてきて、最後にお産の振り返りをして大切ないのちを確認しあう。どんな産み方でも、お互いの健闘をたたえあう。そんな場所をつくっています。

◆お母さんの自信は育児のスキルアップで自ずと生まれるもの◆

子育て支援の場に行ったら、周りのお母さんがとても楽しそうで生き生きしていて、毎日が充実しているように見えることありませんか？お産もいいお産で、産んだ満足感でいっぱいのお産だったみたいに見える・・・。大丈夫です。子育て期って、隣の芝生は青く見えるもの。何故か周りの人は楽しそうに見える（笑）。子育てを楽しみたいと、誰しも思うもの。でも、そのなんと難しいことか。

覚えておいていただきたいことは、母の自信は、日々の育児のスキルアップで自ずと生まれるんだってことです。だから、仲間と一緒に楽しく練習する場所が必要です。

何卒、継続のための支援をよろしくお願いいたします。　（黒田晴代）

こちらから→http://npo-kurumi.net/

「みどり」で「たのしむ」「つながる」
みどりのプラットホーム、メンバー募集中！

●まちなかの緑化や公園の活用に取り組む市民コミュニティです

枚方市には「生活の中で『みどりと触れ合える』と感じる市民の割合を増やす」という目標があります。そこで、まちなか緑化の推進や公園の活用につながる活動、みどりに関するコーディネートに取り組む市民コミュニティとして、みどりのプラットホームを立ち上げました。

枚方市には既に、様々なみどりに関わる活動があります。毎月の決まった日に公園で地域の人たちが一緒に朝ごはんを食べる活動。竹林のような空き地を子どもが自由に遊べるプレーパークに作り変える活動。また日本全国に目を向けると、市民が駅前広場にみどりの空間を生み出したり、公園をカフェのような場にしたりと、みどりに関連する様々な活動が生まれています。

しかしこれらの活動を「自分もやってみたい！」と思った時に、じゃあ公園を使うには何から始めればいいのか、行政のどこに相談すればよいのか、わからないことが多いと思います。そこで、市民の誰もが相談することができ、みどりに関わる活動に参加することができるようになることを目指しているのが、みどりのプラットホームです。

●みどりのプラットホームのこれまで：公園を楽しむ実験プログラムを実施！

みどりのプラットホームは2018年8月よりスタートしました。15 名ほどの市民メンバーが集まり、活動内容を一緒に考えてきました。まずは公園を活用する実験イベントとして、昨年11月に王仁公園小グランドで「まちのみどりを楽しもう」を開催。日ごろはイベントなどが行われない場所でしたが、この日はデイキャンプ体験やリースづくり体験、寝転びながら絵本を読める空間づくりなどにチャレンジし、公園の活用を体験しました。

ワークショップ形式で話し合う様子

デイキャンプ体験

また2019年5月11日～12日に岡東中央公園で開催された「緑化フェスティバル」にも参加しました。ブースを出し、母の日のフラワーアレンジメントや葉っぱのしおりづくり体験などのプログラムに取り組みました。

●みどりのプラットホームのこれから：みどりを活用する様々な実験に取り組みます

少しずつプラットホームのつながりが広がり、7月6日（土）に天の川河川敷で開催される「ゆめのほしフェスタ」でもブースを出せることになりました。また市街地などの公園以外の場所でもみどりを楽しむ実験イベントに取り組んでいく予定です。こうして様々な場所で活動に取り組みながら、市民の皆さんと一緒にみどりを楽しむ機会をつくっていく予定です。ぜひ一緒に活動してみませんか？気軽に問い合わせください！

●問い合わせ先
枚方市　土木部　みち・みどり室
電話：072-841-1435
メール：michimidori@city.hirakata.osaka.jp
https://www.facebook.com/hirakata.midori.platform

studio-L 渡辺直樹
（みどりのプラットホーム運営支援）

鰯のフライ

細田マキコ

スーパーでパック入りの鰯をみたとたん、鰯のフライを作ろうと、思い買って帰った。

レシピに従って、三枚に下すことに挑戦する。

仕事をしている間は、それを理由に、まともに料理をしなかった。

最近は基本を学び直そうと、レシピを見て作る努力をしている。

三枚に下す。五匹のうち二匹がぐちゃぐちゃになる。

ここでフライは諦める。

下味をつけて、片栗粉をまぶして、フライパンで炒める。

ひっくり返すがうまくいかず、形が崩れる。辛うじて、鰯の開きの形を保っているのは一匹だけ。

皿に取る。「つみれ」といったほうがふさわしい団子状が四個、魚らしいのが一個、骨も焼いた骨せんべいが数個。

「こんな時、独り者は気楽よね。」

と、独り言言いつつ食べてみた。

味は悪くない。

涙が滲んできた。持って行き場のない不甲斐なさ。

今まで、何をして来たんだろう、私。

ふーっと、息を吐く。ゆっくり息を吐く。

「やり直せばいい」

そう、何度でもやり直せることは、やり直そう。

「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」細田マキコさんの作品です。講師をつとめる鶴島緋沙子さんの推奨作品。

明るい自閉症講座（１０）

作　くろねこ七桜

雑貨＆cafe くろねこ・くう 片鉾東町20-1　ネコ柄の雑貨屋さんです♪ きてね♥

LIPが選ぶ

今月の五行歌

心が傷つき疲れたときは
バタッとたおれて
寝転んでたらええんや
沈む太陽
ぼんやり見とき

桑本明枝

集めた石ころ　貝化石の
標本ラベル作り
あぁーっ死ねば
どれもこれも
ゴミと呼ばれるのに

浮游

よった、よったと歩く白い犬と
とぼり、とぼりと黒いコートのおじいさん
その姿が
寄り添いあう夫婦のようで
羨ましかった

倭（しず）

五行歌（ごぎょうか）とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会(連絡先：090-5893-5635）が、月一度、歌会を行っています。その作品の中から、ＬＩＰ編集局が「気になるうた」を選びました。

～「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判～

原発賠償関西訴訟第 22 回期日の傍聴に行きました。

5月23日(木)大阪地方裁判所で、原発賠償関西訴訟の第22回期日が行われました。これは、2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故で関西に避難してきた人たちが、国と東電に対し、原発事故の真相究明と責任の追及、損害の完全賠償、被災者全員に対する暮らしの支援を求める裁判です。この日傍聴を求めて集まった人は107人。私は傍聴希望者の抽選に外れ、中央公会堂の一室で法廷とほぼ同時進行で行われた模擬裁判に行きました。

法廷では、原告から準備書面62「被告・国第33準備書面に対する反論」、準備書面63「被告・東京電力第16準備書面に対する反論」、準備書面64「被告・国第34準備書面に対する反論」が提出され、被告・国から準備書面35「東電元役員の刑事事件における尋問調書を踏まえた国の責任に関する主張補充」、準備書面36「避難指示区域の変遷と損害・因果関係についての国の主張」が提出されました。

準備書面64については、原告弁護団からパワーポイントによる内容説明がありました。内容は、まず、国は、津波評価技術は「想定できる最大規模の津波」を評価するものと言うが、それは虚偽であり、福島県沖に関しては「既往最大」しか検討していないということ。次に、国は佐竹論文などの知見を反映させて波源モデルの例を作成、福島県沖と三陸沖の地震地体構造が同一であるという科学的知見は皆無であるから、福島県沖の海溝寄りの領域に明治三陸沖地震の波源モデルを設定しなかったと言うが、それは虚偽であり、第1期津波評価部会では、波源設定の当否については検討していないということ。さらに、国は、「長期評価の見解」が公表されて以降、科学的根拠について適時適切に調査した結果、それが客観的合理的根拠に裏付けられた知見ではないと判断したと言うが、それは虚偽であり、資料があるのは保安院と被告・東京電力担当者がやりとりしたメールの2通のみ。それ以外に「調査」内容を示す証拠は残っていず、「調査」は行っていないということ。すなわち、全て後付けの虚偽のストーリーであり、被告・国の責任は明らかであると論じました。

閉廷後模擬裁判の行われた会場で報告集会が開かれました。まず、8月2日の愛知・岐阜訴訟判決に対して、皆で応援のアクション。サポーター、原告団からの報告、京都訴訟、兵庫訴訟の関係者からの発言、関連団体のアピールが続き、最後に「長い裁判です。私たちはへこたれることがありません。ありがとうございます！」と副代表の菅野さんの挨拶で、報告集会を終了しました。

大阪地方裁判所での原発賠償関西訴訟の次回第23回期日は8月22日（木）午後2時開廷です。

（とよたかあきえ）

イベント・サークル・ボランティア情報

おかげさまで10周年
みんなでつくる広場　「ちょこっと」
記念イベントのお知らせ

◆日時：7月13日（土）午後２時～３時（開場１時半）
◆場所：ちょこっと１階
　枚方市楠葉野田２－３０－８（野田区公民館・集会所前）
◆参加費：無料
◆連絡先：０９０－６３２８－４００６（佐藤）
会場の都合により事前に連絡ください

　プログラム：マジック、ウクレレ演奏
　　みんなで歌いましょう

第２１回「障害」のある子どもの高校進学を考える学習会

　今回は、初めて交野市で、行います。どうぞ、ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

〇とき：７月２０日（土）午後１時３０分～４時４５分
〇ところ：交野市立いわふね自然の森　スポーツ・文化センター　研修室２
　交野市私市９-４-８　TEL　０７２-８９３-３１３１
　　京阪交野線　私市駅から歩約８分
　　＊　駐車場有、台数に限りがあります。要注意。
〇参加協力費：３００円（資料代など、１家族あたり）
〇問い合わせ先：松森：０９０－１９６０－３４６９
　　関山：０９０－２５９９－６１６２

内容：
１、”知的障害者を普通高校へ北河内連絡会”の簡単な総会
２、大阪府教育庁支援教育課首席指導主事　三宅恭子さんより
　障害者の高校受験について「自立支援コース」「共生推進教室」の説明など
３、今年度の高校受験に向けた詳細な情報など　片岡次雄さん
４、お話し～私が経験したこと・考えたこと～
　山内寛さん・山内華奈子さん
　寛さんは、大阪府立工科高校を受験し、合格。入学後はテストや進級の壁にぶつかりながらも、今春卒業。一般就労で社会人として働いています。苦労しながらも、充実した高校生活を語っていただきます。
５、フリートーク：会場から、質疑応答、意見交流、情報交換。
６、個別相談
主催：知的障害者を普通高校へ北河内連絡会
共催：寝屋川市の義務教育における医療的ケアを考える会
協力：大阪府教育庁
後援：（申請中）枚方市教育委員会、寝屋川市教育委員会、四條畷市教育委員会、守口市教育委員会、門真市教育委員会、交野市教育委員会、大東市教育委員会

＊＊＊無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ＊＊＊

・廃油回収　7/16(火)：さだ生涯学習市民センター前にて10:30～12:00
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
障害者労働センター　枚方市中宮山戸町10-12-101
　TEL　072-848-0508
ネットショップ　URL:http//paso0508.cart.fc2.com

第21回サイクルエイド・チャリティーコンサート
～スリランカの恵まれない学童に自転車を～

◆日時：7月21日（日）午後12時30分
◆場所：交野市ゆうゆうセンター４階多目的ホール
　（ＪＲ河内磐船駅下車約３分・京阪河内森駅下車約７分）
◆参加費：1,000円（TEA&Cookie付き）
※参加費は学童へ自転車を供与する費用に使わせて頂きます。
◆第一部　・でぐんこ交野
　　・自転車供与の映像
◆第二部　・男声アンサンブル　ウィズ　ユー
　　・みどりの風星田コーラス
　　・交野市少年少女合唱団
◆第三部・交野ジャズクリエーション
◆主催：ＮＰＯ法人スリランカ学童援助会
◆後援：交野市合唱祭実行委員会　交野市音楽協会
◆問合せ：０９０-９８６８-７４８６（長谷川）
　　０９０-８４６８-２１５９（黒田）

天の川七夕まつり
あなたも多羅葉型の短冊で　願い事を飾りませんか

書いて頂いた短冊は、翌日の星田妙見宮七夕祭でお焚上げします！
◆７月６日（土）　１３時～１７時　天津橋横「桜・七夕公園」
☆ゆめのほしフェスタと同日開催（ライブ・ランタン放流も）
★七夕技芸展　７月６日～１０日　サンプラザ５階　市民ギャラリー
「天の川七夕星まつりの会」は、今年で創設３０年を迎えました！「天の川七夕星まつりの会 」会員募集中
私たちと一緒に　この街を楽しく！賑やかにしませんか？
※問合せ先：天の川七夕星まつりの会　事務局長　土井　克彦
　090-3280-4711

＊音楽でリフレッシュ！

快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？
■日時：７月３日（水）13：00～14：30
　場所　南部生涯学習市民センター　２階音楽室
■日時：７月29日（月）14：00～15：30
　場所　サンプラザ生涯学習市民センター　５階視聴覚室
参加費：500円（初回無料）
申し込み・問合先　音楽でリフレッシュ！　　担当：中嶋
　　ＴＥＬ：０７２－８４０－５４９３

枚方自閉症児（者）親の会

■7月例会
・日時：７月８日（月）　10時～12時
・場所：ラポールひらかた　４階共用ルーム
　※８月の例会は休みです。
■枚方市教育委員会との話し合い
・日時：７月11日（木）　10時30分～12時
・場所：教育委員会事務局（輝きプラザきらら）
・集合：10時に輝きプラザきらら１階ロビー
連絡先　松崎 072-845-3014
　　春名 072-397-0053

LIPは、次の場所に置かせていただいてます。

☆ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
☆ 枚方市ボランティアセンター ［ラポールひらかた内　072-841-0181］
☆ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた ［枚方市招提南町 2-50-1　072-850-4400］
☆ コミュニティーカフェ ラ テール ［枚方市西禁野 1-3-27 禁野口バス停前　072-848-0418］
☆ NPO法人 りりあん ［枚方市長尾元町 6-39-15　lilian@kcat.zaq.ne.jp］
☆ 婦人洋品店 シャルム ［枚方市南楠葉 1 丁目 2-16 くずは公民館向かい　072-850-1362］
☆ 喫茶 Dik Dik ［枚方市岡本町 8-17　072-846-5377］
☆ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 ［枚方市藤阪元町 2-27-1　072-855-6978］
☆ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび ［枚方市南楠葉 1-30-1 エクセレント辻ビル 203 号室　072-856-9177］
☆ 泉屋 楠葉店 ［枚方市楠葉並木 2-2-2　072-868-3060］
☆ WAVE34(ボウリング場) ［枚方市田口 4-11-8　072-848-0450］
☆ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ ［枚方市堤町 2-1-103　072-861-6360］
☆ 京阪総合会計事務所 ［枚方市西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301　072-805-5252］
☆ ヘアースタジオぱぺぽ ［枚方市南楠葉2丁目 4-3　072-850-9070］
☆ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) ［枚方市大垣内町2丁目 1-20　072-841-1221］
☆ 枚方市役所 津田支所 ［枚方市津田北町 2-25-1　072-858-1502］
☆ (財)枚方市文化国際財団 ［枚方市岡東町 8-33 市民会館内　072-843-1122］
☆ 枚方市総合福祉センター ［枚方市津田東町 2-26-1　072-858-5835］
☆ (社福)やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぱぴるす ［枚方市大字尊延寺 2200　072-859-0245］
☆ NPO法人パーソナルサポートひらかた ［枚方市中宮山戸町 10-12-105　072-848-8825］
☆ 自閉症療育センター Link ［枚方市岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階　072-841-2411］
☆ 「市民の広場」ひこばえ ［枚方市大垣内町 2-8-27 シンエービル別館 A 室　072-846-8780］
☆ 紅茶専門店VIE ［枚方市南楠葉 1-1-34　072-856-2355］
☆ shot bar カボチャソース ［枚方市牧野下島町 14-22　072-809-7676］
☆ ポパイ商店 ［枚方市山之上2丁目 16-9　072-846-7232］
☆ えほんのお部屋ひまわり畑 ［枚方市香里ケ丘 12 丁目 6-28　090-6739-7064］
☆ クッキー工房おれんじはうす ［枚方市交北3丁目 3-10　072-856-8378］
☆ 陶器食器のお店 a new sprout ［枚方市堤町 2-14　072-846-9550］
☆ 雑貨／カフェ ルポ・デ・ミディ ［枚方市堤町 10-12　072-843-1525］
☆ 渦潮ベーカリー楠葉店 ［枚方市町楠葉 1-30-6　072-856-5420］
☆ 輝きプラザ「きらら」 ［枚方市車塚 1-1-1］
☆ 教育文化センター ［枚方市磯島北町 37-1　050-7102-3150］
☆ 三代目たくちゃん ピーコ ［枚方市牧野阪2丁目 7-30　080-3785-1728］
☆ MIKIHOUSE キャラメル ［枚方市牧野阪 2-9-15-105　072-857-6626］
☆ 株式会社 丸天酒店 ［枚方市牧野阪 2-5-23　0120-39-7003］
☆ MogaJogaDining 枚方宿 ［枚方市堤町 2-15　072-846-3535］
☆ カフェレストラン風鈴火山 ［枚方市牧野阪 2-5-19　072-856-3799］
☆ とくふうホーム ［枚方市大字尊延寺4592−24　072-858-4058］
☆ 音楽療法スペース　ウッドヴィレッジ ［枚方市牧野下島町 9-12　070-857-3540］
☆ みんなでつくる広場「ちょこっと」 ［枚方市楠葉野田 2-30-8　072-856-9439］
☆ スパバレイ枚方南 ［枚方市津田山手 1 丁目 24-1　072-808-4126］
☆ やすらぎの丘霊苑 ［枚方市大字尊延寺 4588 番 4　072-896-1212］
☆ 苺のいえ ［枚方市甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660］
☆ ちいさいほいくえん みんなの里 ［枚方市楠葉並木 2-28-4　072-845-6814］
☆ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 ［西禁野 1-6-28　072-848-8481］
☆ くずはアートギャラリー ［枚方市楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階］
☆ カフェ ル ポン ［枚方市高田2丁目 20-17　072-396-8785］
☆ 街かどデイハウス秋桜 ［枚方市宗谷 1-1-1　072-859-3991］
☆ 明日花障害者作業所 ［枚方市西禁野1丁目 3-18　072-848-2324］
☆ 陽だまりの会 ［枚方市交北 2 丁目 7-15　072-809-0015］
☆ Lin Brun. ［枚方市牧野下島町 18-7　072-865-3514］
☆ カミュゥ ［枚方市牧野下島町 13-11　072-865-7310］
☆ Grand Table ［枚方市山之上 1 丁目 12−10　072-846-3808］
☆ 尊延寺公民館 ［枚方市尊延寺 3 丁目 3－16　072-859-0168］
☆ ひねもすぱんのかふぇ［枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 1 階 090-5963-0590］
☆ まことの豆富 燈 本店 ［枚方市楠葉中町 1-5 072-855-6022］
☆ 雑貨&cafe くろねこ・くぅ ［枚方市片鉾東町 20-1　072-896-9690］
☆ 京阪総合カウンセリング ［枚方市新町 2-1-9 ほーむ 21 新町 106 号 072-814-7140］

◇　◇　◇　◇　◇

☆ フレッシュベーカリー ラッキー ［寝屋川市早子町 18-1　072-821-0413］
☆ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ ［交野市天野ヶ原町2丁目 14-20］
☆ 青年の家 ［交野市私部2丁目 29−1　072-892-7721］
☆ 大阪市総合生涯学習センター ［大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第 2 ビル 5 階 06-6345-5000］
☆ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ ［大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F　06-6885-8475］
☆ ふらっとねやがわ ［寝屋川市東大利町 2-14（市立産業振興センター5 階）　072-800-5789］
☆ ふれあいプラザ香里 ［寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店1階 072-835-3335］
☆ 交野市役所内わいわいネット ［交野市私部 1 丁目 1-1］
☆ Cut wa Coconi ［交野市梅が枝 55-13 072-893-0020］
☆ ヘアーサロンおおまち ［交野市私部 3-17-2 072-891-5024（予約優先）］
☆ 和食「ふる里」 ［三重県伊賀市長田 2541-1 0595-21-4498］
☆ 大阪府衛生会附属診療所 ［高槻市奈佐原 955　072-696-3351］
☆ 西宮男女共同参画センター ウェーブ ［西宮市高松町 4-8　0798-64-9495］
☆ 大東市立生涯学習センター アクロス ［大東市末広町 1-301　072-869-6505］
☆ フェルデンハウス北斗星 ［寝屋川市萱島東1丁目 16-15　070-5435-1965］
☆ 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
［大阪市中央区大手前 1 丁目 3-49 06-6910-8500］

イラスト　表紙：平井由恵

応援ありがとうございます♪

ＬＩＰ応援団

渡辺洋一郎さん、とれぶ出版部さん

ＬＩＰ会計報告（前号以降）

金額(円)	内容
27,631	前号から繰り越し
5,000	とれぶ出版部より寄付
2,000	応援団寄付
▼420	郵送代
▼500	６月ロッカー代
▼4,720	６月号印刷代
28,991	計（次号へ繰り越し）

■昨年11月号に登場いただいた「プレーパークこうりがおか」が、「都市景観大賞　景観まちづくり活動・教育部門優秀賞」を受賞されました。「都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）」は、「良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成３年度より毎年度実施されている表彰制度」です。「プレーパークこうりがおか」は、緑地保全とプレーパークの両立、多世代交流から生まれる技術の伝統が評価されたということ。受賞は大阪府下では初の快挙だそうです。これからどんどん楽しい活動が広がっていきそうですね。おめでとうございます！（T）

■ＬＩＰに長期連載してきた、小田川徳男さんのエッセイ集「大阪のしゃれ言葉」が極少出版「とれぶ出版部」の手でついに完成！　好評頒布中です。１冊千円。編集局までお問合せください。（w）

【会員募集】エッセイサークル文文

◆毎月第３金曜日の午後１時〜4 時メセナひらかた会館で合評会を行っています。
◆見学歓迎です。お待ちしています。
◆月会費 1200 円。連絡先は 072−898−1983 岡本まで。　（８月は休みです）

ひらつー
「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト
枚方つーしん　検索